

澤村祐司リサイタル

秋の響き、箏の調べ

特別出演：金津千重子 (箏 三絃)

善養寺恵介 (尺八)

司会：中條秀子

《プログラム》

一『水の変態』(宮城道雄 作曲)

箏(本手):澤村祐司

箏(替手):金津千重子

二『春の夜』(宮城道雄 作曲)

箏:澤村祐司

尺八:善養寺恵介

三『みだれ』(八橋検校 作曲)

箏独奏:澤村祐司

四『御山獅子』(菊岡検校 作曲)

箏:澤村祐司

三絃:金津千重子

尺八:善養寺恵介

日時：平成27年10月10日(土)

17:00開演 (16:30開場)

場所：紀尾井ホール 小ホール

東京都千代田区紀尾井町6-5 (Tel. 03-5276-4500)

四ツ谷駅(麴町口)、麴町駅(2出口)

赤坂見附駅(B出口)より、徒歩8~10分

入場料：一般 3,000円 学生 2,000円

特別ペア券 4,000円(お付き添いが必要な方)

お申込・お問合せ：澤村祐司

電話 © 090-9012-3861 メール © sawamura.yuji@gmail.com HP © http://cocoronet.me/



日本の音や風情に心惹かれ、箏曲の道を歩み始めて二十余年。
これまで多くの方の支えや励ましの中で、学び続けることができました。
そして、曲の一節一節に込められた、間や響き、心や情景の魅力に出会うことができました。
この度、初めてのリサイタルを開催させていただくにあたり、四つの演目を選びました。
どの演目も、私にとりましては、弾いても弾いても尽きない夢のかたまりのように思えます。
どうかその夢の響きを、お聴き頂けましたら幸いです。
いつも、ホールへ歩くたびに感じていた、四谷の街の穏やかさと、堀端の長閑さは、
私に、「紀尾井ホールでのリサイタル開催の夢」を与えてくれました。
当日は、その喜びと感謝を込めて、両師のお力添えのもと、精一杯演奏する所存でございます。
皆様のお越しを、心よりお待ちしております。



澤村祐司(箏)

11歳より、生田流箏 三絃を、宮城社大師範 金津千重子に師事。
東京藝術大学音楽学部邦楽科を経て、同大学院修士課程修了。
「第2回 八橋検校日本音楽コンクール」にて八橋検校賞受賞。
第92回 世界エスペラント大会にて記念演奏。
平成19年度文化庁芸術祭参加作品、朗読劇「子守唄よ」に出演、
中原中也役を演じる。
財団法人地域創造「平成22年度 邦楽地域活性化事業」に参加。
NHKラジオ「聞いて聞かせて」出演。朗読ミュージカル
「山崎陽子の世界」にて、物語の作曲を手掛け、女優 有馬稲子、
小山明子と共演。熊本県立松橋西支援学校の校歌作曲。
奈良 東大寺にて新作を奉納。その他、西川千麗(日本舞踊家)、
谷川俊太郎 佐々木幹郎(詩人)、二代目 高橋竹山、小室等
伊藤多喜雄 谷川賢作(アーティスト)、ホリ・ヒロシ(人形師)の
各氏らと共演。詩と音楽のコラボレーション集団"VOICE SPACE"代表。
箏曲宮城会 重音会 森の会 よいろの会 箏七星 所属。



金津千重子(箏 三絃)

1967年、東京藝術大学 音楽学部邦楽科 生田流箏曲入学。
宮城喜代子、小橋幹子、上木康江に師事。
2011年、ウィーン・楽友協会グラスホールにて演奏。
元東京藝術大学非常勤講師。現在、宮城社大師範。森の会 会員。重音会 主宰。
明治大学三曲研究部講師。



善養寺恵介(尺八)

東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。
在学中は山口五郎師(人間国宝)に師事。
1999年、第1回リサイタルを開催以来、現在に至るまで10回を重ね、
2008年のリサイタルでは文化庁芸術祭新人賞、2009年では優秀賞を受賞。
2000年2月、尺八教則本「はじめての尺八」(音楽之友社刊)を執筆。
2002年5月、日本伝統文化振興財団賞受賞。虚無僧尺八を中心とした
演奏活動のほか、関東各地にて尺八教授活動を行っている。
公式web site: <http://zenyoji.jp/>

日時：平成**27**年**10**月**10**日(土)
17:00開演(16:30開場)

場所：紀尾井ホール 小ホール
東京都千代田区紀尾井町6-5 (Tel. 03-5276-4500)

入場料：一般 3,000円 学生 2,000円
特別ペア券 4,000円(お付き添いが必要な方)

お申込・お問合せ：澤村祐司
電話 © 090-9012-3861
メール © sawamura.yuji@gmail.com
HP © <http://cocoronet.me/>